

認 知 症 疾 患 医 療 セ ン タ ー

だ よ り

VOL14

2019年7月発行

R元年度認知症地域医療連携会議・サポート医フォローアップ研修会を開催しました

島根県における認知症サポート医の取り組み～それぞれの立場から行なう支援～をテーマに開催しました。

●行政説明「認知症施策に係る実施状況について」

島根県健康福祉部 高齢者福祉課 地域包括ケア推進室室長 桐田和幸氏

●各圏域におけるサポート医の活動について

「安来市認知症初期集中支援チームの活動について」:野坂医院院長 野坂啓介先生

「認知症ケア加算からみる院内の取り組みについて」

国立病院機構浜田医療センター 統括診療部長・リハビリテーション部長 井上幸哉先生

「多分野・多職種における認知症サポート医の活動について」

医療法人あすか 理事長 井上貴雄先生

●多職種ロールプレイによるグループワーク
ファシリテーター

飯南町立飯南病院副院長 三上隆浩先生



研修会の様子



アイスブレイクの様子

医師30名、行政他59名の参加がありました。

アンケート結果から「非常に参考になった・参考になった」と95%の方が答えていました。印象に残ったプログラムは初めて取り入れた多職種ロールプレイによるグループワークと答えた人が多く、「面白く、大変勉強になった」との意見がありました。今後取り上げて欲しいテーマとしては運転免許に対する対応、地域での見守り活動、災害時における認知症の人への対応、医療・介護・行政のネットワークの構築などの意見が多くありました。意見を参考に次年度検討したいと思います。

8月25日の認知症研修会にも是非
来て下さい。待っています！



島根大学医学部附属病院 しまね認知症疾患医療センター

TEL : 0853-20-2630

www.shimane-ninchi.jp